

ペットボトル きちんと分別をお願いします！

分別回収されたペットボトルは、資源化物として回収業者に買い取ってもらっています。しかし、秋田県で収集されたペットボトルの判定は、他のほとんどの都市がAランクなのに対し、商品価値の低いBランク。せっかく集めているペットボトルをできるだけいい状態で再生ルートに乗せられるよう、もう一度分別方法を確認し、きちんと出してください。

秋田県で回収されたペットボトルのここが問題！



キャップがついたままはダメ

キャップはペットボトルの本体とは違う材質でできているので、ついたままではリサイクルできません。

→キャップは必ずはずしてください。はずしたキャップは「家庭ごみ」へ。キャップをはずした後に残るリングやラベルは、そのまま出してもかまいません。

ペットボトル以外のボトルやプラスチック製品を混ぜないで！



飲料、しょうゆ、酒類のペットボトルには、ラベルやボトルの底に左のマークがついています。このマークがあるものだけ、ペットボトルに出してください。

中身が残っていたり、表面がテープやマジックで汚れていてもダメ

中身が残っていると、ほかのきれいなペットボトルまで汚れて、リサイクルできなくなってしまいます。工作などのテープが貼られていたり、表面がマジックや絵の具で汚れたペットボトルもいけません。

→ペットボトルの中を軽くすすいで、中身が残らないようにしてください。

問い合わせ 環境企画課 ☎(863)6632

秋田市観光ツアー コンテスト 審査結果発表

秋田市周辺の観光ツアーの新企画を募集したコンテスト。11月21日に旅行会社のかたなどで審査した結果、応募総数75通の中から、下記の6作品が入賞しました。個性あふれる企画からツボを押さえた企画までいろいろでした。

最優秀賞 柿崎幸さん「生きてる秋田を見に行こう」仕事やボランティア活動をとおしてメッセージを発しているかたがたから元気をもらおうツアー。久保田城下探索やグリーンツーリズムに取り組んでいる農園での昼食など、魅力満載です。

優秀賞 半田和彦さん「幕末の久保田城下を訪ねる - 尊王攘夷の思想家平田篤胤とその周辺」海老名まり子さん「郷土の歴史と人々のいとなみをたどる観光ツアー」

特別賞 春日瞳さん「甘い物に目が無い人も、温泉に目が無い人もみ〜んなどことんAKITA DEリフレッシュ」

野中素子さん「『秋田の匠を訪ねる』旅」千蒲紀子さん「土崎港祭りツアー」

*秋田市ホームページでも紹介しています
http://www.city.akita.akita.jp/city/in/cm/tourcon/

問い合わせ 商業観光課 ☎(866)2112

6 「地蔵田遺跡」復元竪穴住居の完成見学会
御所野にある国指定史跡「地蔵田遺跡」の復元竪穴住居の完成見学会を開催します。親子での参加も歓迎します。とき/12月25日(水)午前10時〜11時 集合場所/御所野総合公園管理事務所前駐車場 定員/30人 (先着順) 問い合わせ 納税課納税担当 ☎(866)2058

5 電話加入権の公売
公売に参加されるかたは、印鑑と買い受け代金をご持参ください。代理人 催します。親子での参加も歓迎します。とき/12月25日(水)午前10時〜11時 集合場所/御所野総合公園管理事務所前駐車場 定員/30人 (先着順) 問い合わせ 体育課 ☎(866)2247



復元された竪穴住居

お子さんの夜間、休日の急病は 夜間・休日応急診療所

県成人病医療センター1階(千秋久保田町)

夜間
午後7時30分〜10時30分
内科、小児科、耳鼻科

日曜日、祝日、年末年始
午前9時30分〜午後3時30分
内科、小児科、外科
眼科は在宅当番制。問い合わせを。

夜間・休日応急診療所 ☎(832)3333
保健所保健予防課 ☎(883)1172

1 市税の納期内納付にご協力ください
固定資産税第3期、国民健康保険税第6期は、1月6日(月)が納期限です。納期内に納付するようご協力ください。12月は「市税完納強調月間」です。納期が過ぎた市税をまだ納めていないかたは、12月中に納付するようご協力ください。市税の納付には便利な口座

納税しめざそう咲かそう 夢あるまちを

2 取り壊した家屋の届り出
家屋の固定資産税は、毎年1月1日現在の建物に対して課税されます。家屋の取り壊しや一部減少など建物に変更があつて、まだ届け出をしていないかたは、早めに資産税課まで届け出をしてください。
問い合わせ 資産税課家屋担当 ☎(866)2057

4 スキー教室を行う団体のバス料金を補助します
太平山スキー場オーパスでスキー教室を行う市内の小・中学校、スポーツ少年団、子ども会、幼稚園などの団体に、貸切バス料金の半額を補助します。補助台数に限りがありますので、お早めにお申し込みください。
申し込み 体育課 ☎(866)2247



INFORMATION

市役所からのお知らせ

美術工芸短大附属高等学院で平成15年度生徒募集

募集人数 30人(推薦20人 一般10人)
工芸美術科 デザイン科
2科を一括募集し、基礎学習のあと2年生から自分の個性や興味関心、適性によりそれぞれの科に進みます。
出願資格 中学校卒業または平成15年3月中学校卒業見込みで、美術工芸に興味、関心を持ち、将来その道に進む志を持っているかた。推薦は併願不可で、出身中学校長の推薦が必要。
修業年限 3年
出願期間 推薦 1月10日(金)〜15日(水)
一般 2月3日(月)〜6日(木)
試験日 推薦 1月17日(金) 一般 2月10日(月)
問い合わせ 秋田公立美術工芸短期大学附属高等学院 ☎(828)4127



美術工芸短大と附属高等学院